事業番号	07 03 04	事業改善シート(27年度実施事業分) □]予算要求	口当初予算到	案 □補正予算案 ■点検	
事業名	H1 //	* 英奴労士怪人ノベーシュン 推准 東来弗		部局	産業労働部	
尹 未 乜	中小企業経営支援イノベーション推進事業費		担 担		産業立地·経営支援課	
纵入 E 4、左	プロジェクト	プロジェクト 1-2-2 次世代産業創出			keieishien@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年 計画	施策の総合的展開					
	ルビタマンルで 口 ログ及!	1-5地域の暮らしを支える産業の振興 3創業支援・経営体質の強化		実施期間	H15 \sim	

1 事業の概要

県が取り組む創業支援、販路開拓支援等をより効果的に進めるため、県若手・中堅の現場担当者を育成するとともに、経営支援体制を強 目指す姿 化し、県内中小企業における現場からのイノベーション創出を支援する。

現状

(予算編成 広い視野で地域経済と産業を把握・理解し、企業活動を支援する職員体制の強化・充実が求められている。 時)

県が関与 する理由 県関与の必要性あり

【左記の説明、根拠法令等】 ものづくり産業振興戦略プラン

県民との協働による実施: 実施は困難

① 成果目標(H27)

- ・プロジェクト型支援への参画件数2件
- ・経営支援職員研修会の参加者数 60名

成果目標: 事業内容

2) 事業内容 (単位							
		実施方法	H27事業実績		H27		H28	
		大旭万仏			(当初)	(決算)	(当初)	
	中小企業経営支援イノベー ション推進事業	直接	中小企業大学校 長期研修負担金、旅費		2,588	1,188	2,588	
	経営支援職員資質向上推進 事業	直接	職員研修会講師謝金、講師費用弁償旅費中小企業大学校 短期研修負担金、旅費	· ·	262	272	262	
		·		合計	2,850	1,460	2,850	

	Σ	区 分(単位:千円)		25年度	26年度	27年度	28年度
	_		前年度繰越				
	予		当初予算	237	2,825	2,850	2,850
事	算額		補正予算				
業	n,c		合計(A)	237	2,825	2,850	2,850
^			一般財源	237	2,825	2,850	2,850
⊐	コ Aの		県 債				
7	財派	原	国庫支出金				
ス			その他	0	0	0	0
١	決	4	算 額(B)	237	2,825	1,460	
	概 第		職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
			概算人件費 (C)	826	826	828	828
	概算	算事業費(B(A)+C)		1,063	3,651	2,288	3,678
					•	-	•

成果目標の達成状況								
項目	H26末 (実績)		H28					
快口		目標	成果	達成状況	目標			
プロジェクト型支援参画数	ı	2件	2件	達成	2件			
職員研修会参加者数	60名	60名	99名	達成	60名			

目標に対 する成果 の状況

中小企業大学校の中小企業診断士養成課程修了職員を(公財)長野県中小企業振興センターに派遣し、センター職員と共に中小企業 が抱える課題の解決や経営革新の促進等を支援した。また、商工行政の経験が浅い職員を対象に、財務や経営計画策定支援等のスキ ル習得を図った。

2 今後の事業の方向性

□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施 今後、事業 をどのよう 引き続き、県内中小企業に対する支援スキルの向上を効果的に進めるため、中小企業大学校への研修派遣及び県若手・中堅の現場担 にしていき 当者を対象とした職員研修を実施していく。 たいか